

甲斐市教育委員会第5回定例会議事録

- 1 日 時 平成27年8月26日(水)
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午前9時30分
- 4 出席者 **【教育長】** 勝村秀彦教育長
【委 員】 柳本博美職務代理者、清水學委員
長田明美委員、新海宏子委員
【事務局】 奥野経雄教育部長、長田隆教育総務課長
横森貴志学校教育課長、保坂江里生涯学習文化課長
望月映樹スポーツ振興課長、剣持豊彦図書館長
坂本公彦学校教育指導監、日本修学事係長
久保欽一教育総務係長、平出佳奈教育総務係
- 5 欠席者 な し
- 6 傍聴人 な し
- 7 前回議事録の承認 平成27年度 第4回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題
第1号 平成27年度要保護、準要保護児童・生徒の認定について
- 10 その他
 - (1) 平成27年度学校評価事業前期アンケート結果について
 - (2) 平成27年度運動会、学園祭への出席調整について
 - (3) 学校給食アンケートの実施について
 - (4) 平成27年度山県大式書道展入賞者について
 - (5) 第68回山梨県体育祭りについて
 - (6) 9月の行事予定について
- 11 閉 会 午前11時00分

○開 会

事務局 開会を宣する。

○あいさつ

委 員 おはようございます。とても涼しくてほっとするような 1 日で嬉しいです。

最近気になったことがあるわけですが、大阪の中学生が残念ながら遺体で見つかったという事件を見て真相はこれから究明されるわけですが、あちこちのワイドショーを見てあの時点で大人がもう少しおせっかい心を出しておけば防げたのではないかなと思いました。

深夜に 2 人が徘徊しているという状況そのものがおかしいわけで何人も声をかけたり様子を見たりしている中で、どうしてももう少し踏み込んで対応できなかつたかなと思いました。私ならたぶん警察に連絡してしまっていると思いますが、それがおせっかいではなくて、迷惑行為になるのかなと、後でいろいろ仕返しがきたら困るなという思いももしかしたらあつてできなかつたのかなとも思います。そんな中で、甲斐市が推奨している「他人の子もほめて叱る運動」というものがすごく現実味を帯びて感じられました。まだまだ、これからどうなっていくのかいろいろな課題が含まれているような気がします。

あとひとつは、子どもクラブ主催の親睦球技大会の開会式に参加した時に感じたのですが、昨年と比べてチーム数が減ってしまっていて、担当者に聞いたら「だんだん減ってきている。竜王地区だけではなく、ほかの地区も年々減ってきている。」という話を聞いて、そういう状況になってきたのかな、少子化の影響があるのかもしれないけれど、ちょっと寂しいなと思いました。小学校 4 年生から中学校 3 年生という幅広い年齢層が集まってチームを組んで親睦や交流を図るといってもいい趣旨のもとの活動だと思いますが、これから先、見直しの時期にきているのかなというようなことを感じました。子どもたちの心と体が無重力状態というか、負荷がなくてふわふわした状態であるというのがちょっと気になります。もう少し負荷をかけて訓練するようなそういう機会があってもいいかなと思います。その中でボランティア活動がいつも気になっています。ボランティアというのは強制されるものではないのですが、ある程度こういう機会があつて子ども

たちをそのような場所へ連れて行き体験させ、気づかせることで自分にも地域に出番がある、人が自分を受け入れて感謝してくれているという気持ちを感じさせ、自分にこんなことができるんだ、こんなことが自分に向いているということに気づかせていくことができると思います。それが、一つキャリア教育にも通ずるのかなと思いました。学校の宿題も先生方が工夫していろいろ出していますが、自由研究を宿題代行業にやってもらったり、キットまで売り出して一生懸命お金や時間を使うよりも、やはりボランティアというのはひとつ宿題の中に入れて地域と育成会と一緒にできてきたらいいなというふうに思っております。職場体験と同じように受け入れ先を開拓していくのも大変だとは思いますが、自分の出番が地域の中にあるということを感じさせるためにボランティア活動というのは日常化してほしい活動だなと思いました。以上です。

○教育長報告

教育長

それでは、8月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照いただきたいと思っております。主なものについてご報告申し上げます。

まず、7月22日から8月3日までの日程で、平成26年度の甲斐市一般会計のほか、国民健康保険特別会計など10の特別会計の歳入歳出についての決算審査が実施されましたが、最終日の3日の午後には、その審査結果についての講評がありました。

個別には、いくつか指摘はありましたが、全般的には、適正に処理がされており、今後も常に問題意識をもって取り組まれない旨のコメントがありました。

4日の午前には、中北地区教育委員会連合会の第1回理事会が開催されまして、平成27年度の教育事情視察研修の視察先とその日程、また平成28年度と同連合会に対する法令外負担金の要望額について協議を行いました。

視察研修については、長野県青木村の小中学校で、10月の上旬で日程調整されまして、追って通知が来る予定であります。

7日の夜には、第68回となる「山梨県体育祭り」の壮行会が開催されました。

今年は、8月9日から最終日の9月20日までに、甲斐市からは大きく31種目に選手・監督あわせて574人が参加する予定で、一昨

年、昨年の総合3位を上回る成績を収めることができるよう、選手の皆さんは互いの健闘を誓っておりました。

11日の午後には、まちづくりワークショップ・アンダー15(ヒフティーン)が開催されました。本年度は、第2次総合計画の策定を進めておりますが、将来を担う次世代代表として、市内中学校から5人ずつ計25人に参加をいただいて、中学生の目線で感じた甲斐市の良さや資源・課題、将来像などについて考え、議論しながら、市への提案づくりに取り組んでいただきました。この日は、4回目の最終日として、市長に対して提案発表してもらいました。

中学生からは、交通や公共施設の利便向上、災害対策、イベントや名所の拡大、自然や景観など、幅広く様々な提案がなされましたが、市の良いところや課題を見つめ直す中で、まちの魅力を高めるための中学生らしい視点が盛り込まれていて、中学校区を超えて地域を見る目や、柔らかい感覚に感心をいたしました。

12日の朝には、校長と顧問と一緒に敷島中学校の女子ソフトボール部の代表が参りまして、中学校体育大会の関東大会で3位となり、創部以来、初めて全国大会へ出場するという報告に来てくれました。

全国大会は、18日から宮城県東松島市で開催され、女子は、各地区の激戦を勝ち抜いた24チームが頂点を目指しましたが、わが敷島中は、1回戦で福井市の足羽中学校と対戦し、惜しくも6対3で破れ、初戦突破はできませんでした。

19日の午前には、第3回目の第2次総合計画策定本部会議が開催されまして、前回までに提案された「基本構想」に対する総合計画審議会への指摘事項についての報告や対応などについて協議がなされました。

同日の午後には、甲斐市学校給食運営委員会を開催しまして、本年度は17名を委員としてご委嘱した後に、学校給食施設の概要、給食費の収納状況、給食のアンケート調査の実施などについて協議いただきました。

25日、昨夜になりますが、「みらいのまちづくりを語る会」が開催されました。第2次総合計画にできるだけ市民の提言を取り入れるという趣旨で開催されたもので、まず、県外出身者または県外在住経験者の15人で構成された「まちづくりワークショップ・47サークル

ル」からの提案として、敷島の資源を活用した観光農村づくり、山を活かした観光産業の拡大、駅や高速道路を活かしたベッドタウン整備などの提言をいただいたほか、一般参加者約60人中、8人からまちづくりの夢やアイデアなどの提言や提案をいただきました。

以後は、本日以降の予定になりますが、本日の午後には県外スポーツ大会の出場費補助金交付が2件予定されております。

一つは、甲斐市の「グラウンド・ゴルフ協会」に対するものですが、4月の市の予選会を経て、5月の県予選会を上位で通過した7名の皆さんが、9月5日、6日に、山形県天童市で開催される全国大会に出場するものであります。

もう一つは、ママさんバレーボールいそじ大会ですが、12チームが出場した5月の県予選で、パート優勝した3チームの一つとして、9月26日に開催される関東大会へ出場する「敷島プラムズ」に対するものであります。

明日27日の午後には、県下中学生防犯・交通弁論大会の韮崎署管内地区大会が開催されます。甲斐市の教育委員会にも審査員の依頼がきておりますので、職務代理に出席をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

28日には、市町村教育委員会連合会による平成28年度の県教育施策及び予算に関する要望書の提出が予定されております。連合会の正副会長と常任理事によりまして、県の教育長へ直接申し入れを行うこととなっております。

また、同日の夜には、映画じんじんの上映実行委員会設立準備の一つとして、協力をお願いする市内各種団体等の代表者を対象とした試写会を予定しております。

29日の土曜日には、甲斐シティ・ロータリークラブ主催の第11回甲斐市内中学生交流野球大会が開催されますので、開会式への出席と試合観戦する予定です。

30日の日曜日には、総合防災訓練が実施されます。今年度は、分散会場方式として、基本的には各自治会の1次避難場所で、各自主防災組織の計画に沿って行われますが、併せて、消防本部や自衛隊、NTT東日本などの協力をいただいての関係機関合同訓練が玉幡中学校と竜王保健福祉センターで実施されることとなっております。委員

の皆様方も、それぞれの地区会場への参加をお願いしたいと思います。

以上、8月の諸報告とさせていただきます。ありがとうございました。

教育長 議題第1号の審議に入ります前に、議題第1号「平成27年度要保護、準要保護児童・生徒の認定について」は、個人情報に関する事項が含まれます。したがって、甲斐市教育委員会会議規則第15条の規程により、議題第1号を非公開とすることについてお諮りします。非公開とすることにご異議はございませんか。

一同 異議なし。

○議題

第1号 平成27年度要保護、準要保護児童・生徒の認定について
【非公開】

教育長 非公開とした議題第1号「平成27年度要保護、準要保護児童・生徒の認定について」の審議が終わりましたので、これより公開とします。

○その他

(1) 平成27年度学校評価事業前期アンケート結果について

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。

委員 小学校教職員のクロス集計表を見ると「あなたは、問題行動（いじめ、不登校等）の早期発見・早期対応ができています」という設問に対して、教諭の方で4名の方、その他の方で3名の方合計7名の方が「ややそう思わない」と回答しており、中学校を見ても6名の方が「ややそう思わない」と回答しており、いじめの早期発見・対応に消極的な状況がみられることに職員の中で、意識の温度差があると思ひ、学校として一枚岩での取り組みが懸念されるかなと思ひました。今後こういった改善が大きな問題かなと思ひます。

事務局 全国でいじめの問題が話題となっています。新聞にも載っていましたが、昨年度のいじめの調査に対しまして文部科学省からは再調査

をするように指示が出ています。それらも認識した上で16校会の中でもお話しさせていただいたり、校長先生方が職員会議におきまして教職員全てに対して、同じ認識を持って取り組んでいただくように周知徹底を図っていただきたいのと同時に、もし理解できない方がいましたら、個別に指導していただくという中でお話をしていきたいと思っています。

委員
事務局 学校単位でみた場合、評価が低いなど目立ったところはありますか。
特別悪いという学校はありませんでした。

委員 オリジナル設問の「スマートフォンを持っていますか」という設問で高い率の数字を見て、スマホの使い方や犯罪に関わるような危ない面も持ち合わせているのかなと思いました。甲斐市でもこのような質問をしたことがありましたよね。

事務局 昨年度、スマホ・インターネットに関する調査をさせていただき、所持率は高い傾向にあります。市として持つてはいけないということは言えません。各家庭におきまして、保護者の方が時間を制限するとか、見るものに対して制限をかけるとか正しい使い方を家庭で指導していただきたいということで進めてまいります。

委員 毎年のアンケートなので先生方は機械的に回答していくことになりえないかと感じます。校長が評価の内容を先生方に示していかないとマンネリ化してしまうのではないかと思います。例えば、竜王小の学校評価を見ますと、6月1日に朝礼にて連絡をするとありアンケート用紙を配布していますが、それ以前に先生方にきちんと説明はしているのか、そのあたりがどうなっているのかなと思いました。

事務局 学校ごとの周知の仕方までは把握していませんが、朝礼の際に調査の趣旨をしっかりと示し、回収の折にはそれぞれ市全体と各学校との格差をみた中でひどく落ち込んでいる部分については、課題としてとらえていることと思います。

16校会で再度共通認識をさらに深化するように周知を図りたいと思います。

教育長 設問は各市町村で違いますか。

事務局 市町村ごとで違います。

委員 アンケートの答え方が難しく、「ややそう思う」と「ややそう思わない」の微妙な違いはその時の気分によることが多く、クラスでもめ事

があり怒った日が学校評価を配布する日だと翌日回収した時の先生に対する評価が悪い、逆にクラスでいいことがあった時に配布すると学校に対してのイメージがよかったりということがあります。アンケートの項目もたくさんあるので、その時の気持ちで書いてしまうことが多いし、特に小学生はその傾向があるのではないかと思いますのであまり数字にとらわれて、一喜一憂するのではなくどんな傾向にあるのかという対策に使うものかなと感じました。

あとは、地域活動への参加が小学生で減少傾向ということもありましたが、実際はクラブ活動に入っていて地域の行事に参加したいのに参加できないという状況もありますので、減少傾向にあるからといって一概に子どもたちが地域活動に疎遠になっているということでもないのかなと感じました。

委員 校長という立場で何回か経験したのですが、地域の評議員さんと懇談を重ねる中で、形骸化しないために設問をどのように変えていくかということで随分設問項目が変わってきました。私自身は学校評価をやることで学校がすごく活性化できたと思います。職員と意思統一ができるという一つの数値は職員も感じられ、学校長が責任をもってどう対応していくのかという学校経営の方針につながりますし、教頭の立場ならどう運営していくのかという大事な資料になると思います。

委員 必要性、大切さをそれぞれの校長がどれだけ認識しているのかということがポイントだと思います。再度16校会の中で教育委員会としての立場として話をさせていただいて、有効な活用の材料として活かしていく必要があると感じます。

委員 学校オリジナルの設問項目を見ることで学校ごとの課題が見え、全体で共有することで創甲斐教育に活かしていける大きなものだと感じています。

事務局 本日いただきました委員さんの意見を16校会等で伝え周知徹底し、この調査を有効に活用できるように進めていきたいと思っています。

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一同 異議なし。

(2) 平成27年度運動会、学園祭への出席調整について

事務局 運動会、学園祭への出席についてですが、中学校の学園祭につきまし

ては、昨年同様、都合の付く学校に随時訪問していただくこととしたいと思います。小学校につきましては、本日、委員さんの出席する学校を決定し、残りの学校は職員で調整させていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

委員 私は、双葉東小学校に出席したいと思います。

委員 私は、敷島南小学校に出席したいと思います。

委員 私は、竜王西小学校に出席したいと思います。

委員 私は、敷島小学校に出席したいと思います。

教育長 私は、玉幡小学校に出席したいと思います。

事務局 出席者が決まっていない学校へは、職員が出席するように調整します。なお、しきしま幼稚園には、地元の委員さんに出席をお願いしたいと思います。

勝村教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一同 異議なし。

(3) 学校給食アンケートの実施について

事務局 (資料説明)

教育長 学校ごとの集計は現場へフィードバックしますか。

事務局 します。栄養士会へも結果をお伝えします。

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一同 異議なし。

(4) 平成27年度山県大式書道展入賞者について

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一同 異議なし。

(5) 第68回山梨県体育祭りについて

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一同 異議なし。

(6) 9月の行事予定について

事務局

(資料説明)

教育長

追加等がございますか。なければよろしいでしょうか。

一同

異議なし。

○閉 会

教育長

本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間 午前11時00分